



日本赤十字社

腎臓の手術を受けられる（

）さま

主治医は、_____です

病棟師長は、_____です

担当看護師は、_____です

月・日・曜日	入院日～手術前日 / () ~ / ()	手術日 / ()		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目	～退院日		
		手術前	手術後	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()		
食事・栄養	昼～低残渣食です 夕～食べられません	()時から、飲めません		医師の指示で、水分の摂取と食事が始まり 流動食から開始になります									
安静度	制限はありません		ベッド上で安静にしましょう	看護師の介助で横向きになれます 		医師の許可があれば、歩行できます 							
清潔	手術前日に、 入浴・洗髪をして下さい	入浴は控えて下さい	うがいすることはできます	タオルで体を拭きます 		医師の許可があれば、シャワー浴ができます							
排泄	医師の指示で下剤を 飲みます 必ず1時間以上かけて 飲んで下さい	医師の指示で 朝、浣腸をします		尿道に管が入ります 腸の動きが弱くなることあるので、症状の観察・排便 のコントロールを行います 排便は、ベッド上便器で行います		歩行許可が出て歩けるようになれば、尿道の管を抜きます 管が抜けたら尿をためて下さい(メモのことも書く?)							
点滴・服薬		午前中に点滴をします 	酸素を吸入します 鎮痛剤を持続して入れる チューブが背中に入ります 点滴は、食事開始になるま で、持続点滴をします	抗生物質、止血剤の点滴が朝と夕方あります 									
処置	切毛します(/) 臍処置をします		足に圧迫システムをつけます お腹の傷に管が入っています。毎日、量・性状を観察します									抜糸します	
検査	入院後、採血があります		手術後の採血があります										
説明・指導など	 ネームバンドをつけます 必要物品の説明をします ・腹帯 ・寝衣 ・T字帯 ・タオル ・バスタオル ICU入室の場合オリエン テーションを行います 常用している薬(とくに血 液をさらさらにする薬)が ある場合は医師または 看護師にお知らせ下さい 主治医から手術の説明があります 麻酔科受診があります(/) 手術室の看護師が訪問します 	手術室入室までに、入れ歯・ 時計・貴金属類ははずして おいてください 手術室へ行く前に、手術着 に着替え弾性ストッキングを はきます 歩いて手術室へ行きます	手術後の経過は個人差があ ります 	(手術後に起こりやすい症状) 〈痛みについて〉 創部、尿道の管による痛みや違和感などが現れることがあります 〈感染について〉 創部、ドレーン、尿道の管からの感染を引き起こす場合があります 異常を感じたらすぐにお知らせください 腸閉塞の可能性 腸の動きが弱くなる場合があります。 排ガス、排便がありましたらお知らせください。 				退院に向けて ○ 腎臓は1つですが、十分に2つ分の働きをしますので 日常生活は今までと変わりません。ただし、腰を打ったりし ないよう気をつけ、残った腎臓を保護するようにしましょう。 ○ 痛みは退院まで続くことがありますが、次第に良くなり ますので心配はいりません。 ○ 処方された薬は忘れずに内服しましょう。 ○ 定期的に受診しましょう。 ○ 飲酒は医師に確認してからにしましょう。			次回受診日 (/)		

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。